

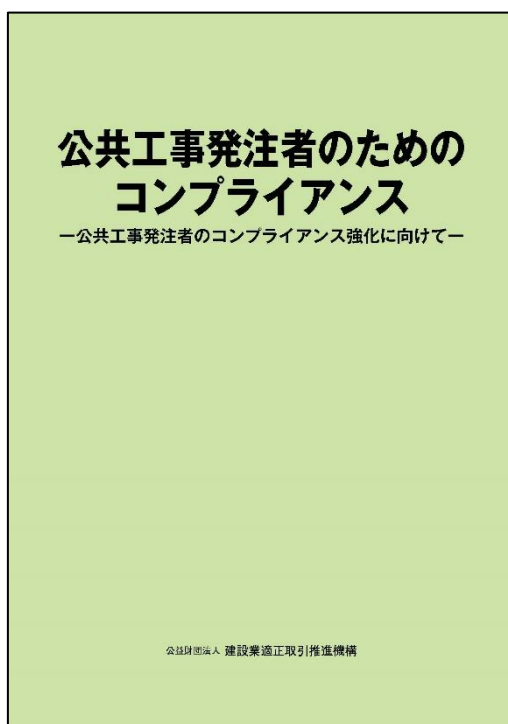
# 【改訂版公共工事発注者のためのコンプライアンス】発刊のお知らせ

令和2年7月6日発刊

公共工事では、入札・契約などの手続きにおいて高い透明性や公平性が求められます。このため、公共工事入札契約適正化法、公共工事品質確保促進法、建設業法、さらには刑法や官製談合防止法などによって、公共工事発注者が守るべきルールが規定されています。

また、いわゆる『新・担い手3法』による発注者の新たな責務の追加などにより、公共工事発注者には今後、より一層の社会的要請に応じていくことが求められるようになります。

今般、これらの改正を盛り込み、改訂版として発刊いたしましたので、公共工事発注者が担うべきコンプライアンスの推進のために是非ご活用ください。



## 【本書のポイント】

- 『新・担い手3法』による建設業法等の改正点のほか、独占禁止法の改正など新たな制度の動向を分かりやすく解説
- 刑法の入札妨害や談合に関する刑罰、官製談合防止法など、公共工事の入札契約にかかわる者が特に留意すべき法令のポイントを掲載
- コンプライアンスの遵守・実践のために必要な体制の構築等に役立つポイントを紹介

販売価格（税抜）：会員 1,400 円（一般 1,800 円）＊会員は送料無料

## 【書籍のお問合せ先】

公益財団法人 建設業適正取引推進機構 企画業務部

TEL 03-3239-5061 FAX 03-3239-5063